

MAURO PORCINI

Chief Design Officer, PepsiCo

LONDON
SPEAKER
BUREAU



Topics

- Branding
- Creativity
- Innovation

マウロポルチーニは、2012年に初のチーフデザインオフィサーとしてペプシコに入社しました。

この新しく作成されたポジションで、マウロはペプシコの文化にデザイン思考を吹き込み、ペプシ、レイズ、マウンテンデュー、ガトラーデ、ソーダストリーム、トロピカーナ、ドリトスなどの会社の製品プラットフォームとブランドに影響を与えるデザインによる革新への新しいアプローチをリードしています。Lifewtr、bubly、Aquafina、Cheetos、Quaker、7Up、Mirinda、Naked、その他多数。

彼の焦点は、製品、パッケージング、イベント、広告、ファッションとアートのコラボレーション、小売業の活性化、建築、デジタルメディアなど、ブランドの物理的表現から仮想表現にまで及びます。彼は、ニューヨーク市、購入、ダブリン、シカゴ、ロサンゼルス、オランダ、マイアミ、ロンドン、ダブリン、モスクワ、イルカイロ、ニューデリー、上海、バンコク、メキシコシティ、サンパウロ、ヨハネスブルグに拠点を置くチームを率いています。

Mauro Porciniは、Appleポッドキャスト、Spotify、YouTubeで彼自身の成功したビデオポッドキャスト「Inyourshoes - with Mauro Porcini」をホストしており、世界中のクリエイティブコミュニティの刺激的な人物にインタビューしています。

2020年以来、彼はCBSとAmazon PrimeVideoで放映されているテレビ番組「NewYorkbyDesign」と「AmericabyDesign」のプレゼンター兼審査員を務めています。

2021年に、彼の最初の本がイタリア語で出版されました。イノベーション、デザイン、リーダーシップに焦点を当てた彼の最初の英語の本は、2022年10月に発売される予定です。

ペプシコに入社する前、マウロは3Mで初のチーフデザインオフィサーを務め、テクノロジー主導のグローバル企業でデザインに敏感な文化を構築し、育むことを使命としていました。彼のチームは、米国、イタリア、中国、日本に拠点を置き、世界で最も権威のあるデザインとイノベーションの賞の多くを受賞しました。

Mauro Porciniは、Philips Designでプロとしてのキャリアを開始し、その後、有名なエンターテインメントプロデューサー兼音楽スターのClaudio Cecchettoとともに、イタリアで独自のデザイン会社WisemadSrlを設立しました。ウェアラブル技術に関する彼の作品は、パリのルーブル美術館とソウルアートセンターで展示されています。

長年にわたり、彼はいくつかの組織の取締役会の一員でした。現在、彼は米国のミラノ財団のポリテクニコ（ポリテクニコのフェロー）の会長であり、ボストンのデザインマネジメントインスティテュートの理事会、およびその他のデザイン、アート、イノベーション、ビジネス機関。彼は現在ニューヨーク市に住んでいます。

info@londonspeakerbureau.my +603 2301 0988